

第51期中間報告書
Semi-Annual Report
平成19年11月1日から平成20年4月30日まで



 田崎真珠株式会社
<http://www.tasaki.co.jp>
証券コード：7968



D r e a m & B e a u t y

夢のないところに実現はない

田崎真珠は、創業以来50年余、大自然の営みから生み出される『真珠』をこよなく愛し、養殖から加工・販売に至る一貫体制のもと、ダイヤモンドや色石とともに、その美しさすばらしさを世界中の人々の心にお届けできることを、大きな誇りとして参りました。これからも、心温まるジュエリーとの出会いを通じて、皆様との信頼関係をより強いものにして参りたいと考えております。



代表取締役社長
田崎 征次郎

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年4月30日をもちまして、第51期事業年度の中間決算を行いましたので、ここに事業の概況並びに主要事項につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Trust, Craft and Globalism

“グローバルな一貫体制”と “顧客満足の更なる向上”

営業の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発し、原油高騰による諸物価の上昇なども加わって調整の局面に入りました。わが国においても、ガソリンや食料品の価格が上昇し、消費マインドの冷え込みが強まるなか、宝飾品業界では貴金属材料の高騰もあいまって、企業収益への圧迫が避けられない状況となっていました。

このような状況のもと、当社グループは、財務体質の改善に重点をおき、仕入の抑制を中心として営業活動によるキャッシュ・フローを3,312百万円生み出すことができました。当中間連結会計期間の売上高は15,994百万円(前年同期比107.8%)、経常利益は137百万円(同116.1%)となりました。特別損益においては、特別利益に投資有価証券売却益115百万円及び役員退職慰労引当金戻入益390百万円、特別損失に固定資産の減損損失584百万円を計上したこと等により、税金等調整前中間純損失53百万円となりました。

中間純利益は、法人税等調整額に将来の期間に繰延べる税金部分を判断する「会計基準」に従って処理したことにより、繰延税金資産の取崩し額3,025百万円を計上した結果、3,190百万円の中間純損失(前年同期は3,221百万円の損失)となりました。

セグメント別の概況

■部門別の概況

小売事業

小売事業の売上高は8,276百万円で542百万円(前年同期比6.2%)の減収となりました。営業利益は、営業費用が38百万円減少し、504百万円減少の946百万円となりました。

卸売事業

卸売事業の売上高は7,718百万円で1,717百万円(前年同期比28.6%)の増収となりました。営業利益は、営業費用が1,495百万円増加し、242百万円増加の626百万円となりました。

その他事業

その他事業は、飲食業であった子会社1社を前連結会計年度中に清算いたしました。

■主要な経営指標等の推移(連結)

区分	第49期 (平成18年10月期)		第50期 (平成19年10月期)		第51期 (平成20年10月期)
	中間期	期末	中間期	期末	中間期
売上高 (百万円)	14,772	29,122	14,831	30,211	15,994
経常利益 (百万円)	728	493	118	564	137
中間(当期)純損失(△) (百万円)	△1,391	△1,482	△3,221	△2,030	△3,190
純資産 (百万円)	37,139	36,884	33,464	33,725	30,014
1株当たり純資産 (円)	996.70	990.12	898.64	936.13	833.21
自己資本比率 (%)	43.7	44.9	48.5	52.9	56.2

●貸借対照表 CHECK.1

(単位:百万円)			
科目	当中間期	前中間期	前期
	【平成20年4月30日現在】	【平成19年4月30日現在】	【平成19年10月31日現在】
資産の部			
流動資産	34,913	47,003	42,744
現金及び預金	1,722	4,709	3,969
受取手形及び売掛金	2,359	3,091	3,297
棚卸資産	28,714	33,312	31,396
繰延税金資産	520	3,667	2,244
その他	1,662	2,368	1,969
貸倒引当金	△64	△144	△132
固定資産	18,532	21,925	21,040
有形固定資産	14,553	15,399	15,343
無形固定資産	140	147	143
投資その他の資産	3,838	6,379	5,554
投資有価証券	922	2,858	1,623
その他	3,020	3,818	4,063
貸倒引当金	△104	△297	△133
繰延資産	-	18	15
資産合計	53,446	68,947	63,800
負債の部			
流動負債	8,474	19,393	13,792
支払手形及び買掛金	493	770	239
短期借入金	3,172	6,622	5,786
一年内返済予定の長期借入金	3,355	6,402	5,284
未払法人税等	184	3,896	1,059
その他	1,269	1,702	1,422
固定負債	14,957	16,090	16,281
社債	-	1,500	1,500
長期借入金	8,390	7,625	7,780
退職給付引当金	5,024	5,158	5,175
役員退職慰労引当金	-	377	390
再評価に係る繰延税金負債	1,351	1,417	1,417
その他	191	11	17
負債合計	23,431	35,483	30,074
純資産の部			
株主資本	28,834	31,614	32,073
資本金	16,664	16,664	16,664
資本剰余金	16,211	16,361	16,212
利益剰余金	△3,253	△1,206	△15
自己株式	△789	△205	△788
評価・換算差額等	1,179	1,849	1,652
その他有価証券評価差額金	50	379	246
土地再評価差額金	1,190	1,287	1,287
為替換算調整勘定	△61	183	119
純資産合計	30,014	33,464	33,725
負債及び純資産合計	53,446	68,947	63,800

●キャッシュ・フロー計算書 CHECK.4

(単位:百万円)			
科目	当中間期	前中間期	前期
	【自平成19年11月1日 至平成20年4月30日】	【自平成19年11月1日 至平成19年4月30日】	【自平成19年11月1日 至平成19年10月31日】
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,312	△727	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,754	14,357	15,930
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,562	△14,002	△16,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	9	△7
現金及び現金同等物の増減額	△541	△362	△664
現金及び現金同等物の期首残高	2,002	2,667	2,667
現金及び現金同等物の期末残高	1,461	2,304	2,002

●損益計算書 CHECK.2

(単位:百万円)			
科目	当中間期	前中間期	前期
	【自平成19年11月1日 至平成20年4月30日】	【自平成19年11月1日 至平成19年4月30日】	【自平成19年11月1日 至平成19年10月31日】
売上高	15,994	14,831	30,211
売上原価	9,004	7,685	15,751
売上総利益	6,990	7,146	14,459
販売費及び一般管理費	6,490	6,544	13,189
営業利益	500	602	1,270
営業外収益	107	71	165
受取利息及び受取配当金	18	13	54
為替差益	-	20	-
その他	88	36	111
営業外費用	469	555	871
支払利息	250	440	723
為替差損	139	-	7
その他	78	114	140
経常利益	137	118	564
特別利益	575	9,967	10,083
固定資産売却益	2	9,933	9,934
投資有価証券売却益	115	-	-
貸倒引当金戻入益	67	34	66
役員退職慰労引当金戻入益	390	-	-
その他	-	-	83
特別損失	766	11,492	12,467
固定資産除売却損	44	1,909	1,924
減損損失	584	1,965	1,965
投資有価証券評価損	-	51	51
養殖具異常へい死損	-	-	336
棚卸資産評価損	-	7,399	7,947
その他	138	167	242
税金等調整勘定(当期)減損失(△)	△53	△1,406	△1,819
法人税、住民税及び事業税	37	3,766	1,218
法人税等調整額	3,098	△1,951	△1,008
少数株主利益	0	0	0
中間(当期)純損失(△)	△3,190	△3,221	△2,030

●株主資本等変動計算書 CHECK.3 当中間連結会計期間(平成19年11月1日から平成20年4月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年10月31日残高	16,664	16,212	△15	△788	32,073	246	1,287	119	1,652	33,725
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△144		△144					△144
土地再評価差額金取崩			96		96					96
中間純損失(△)			△3,190		△3,190					△3,190
自己株式の取得				△2	△2					△2
自己株式の処分				2	1					1
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間変動額(純額)			△0			△195	△96	△180	△472	△472
中間連結会計期間中の変動額合計	-	△0	△3,237	△0	△3,238	△195	△96	△180	△472	△3,711
平成20年4月30日残高	16,664	16,211	△3,253	△789	28,834	50	1,190	△61	1,179	30,014

CHECK.1 貸借対照表

総資産は、前年同期比15,501百万円減少しました。これは棚卸資産の減少4,598百万円、繰延税金資産の減少3,147百万円、投資有価証券の売却による減少1,936百万円などであり、負債は12,052百万円減少しました。その主なものは有利子負債の減少7,232百万円や未払法人税等の減少3,712百万円などであり、

CHECK.2 損益計算書

売上高は、前年同期比1,163百万円増加しました。粗利益率の高い小売が減少したことや原材料の高騰などにより、売上総利益・営業利益は減益となりました。経常利益は支払利息が減少し、増益の137百万円となりました。特別利益575百万円、特別損失766百万円を計上し、法人税等調整額に繰延税金資産の取崩し額を計上した結果、中間純損益は3,190百万円の損失となりました。

CHECK.3 株主資本等変動計算書

株主資本合計は、剰余金の配当144百万円、中間純損失3,190百万円を減算し、土地再評価差額金取崩額96百万円を加算した結果、28,834百万円となりました。評価・換算差額等合計1,179百万円を加算し、当中間期末純資産合計は前期末残高より3,711百万円減少し、30,014百万円となりました。

CHECK.4 キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,312百万円の増加(前年同期は727百万円の減少)となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、1,754百万円の増加(前年同期は14,357百万円の増加)となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済などにより、5,562百万円の減少(前年同期は14,002百万円の減少)となりました。結果、現金及び現金同等物の中間残高は、前期末に比べ541百万円減少し、1,461百万円となりました。

新店舗 オープン

●国内

大阪を代表する街・心斎橋に平成19年11月「ホテル日航心斎橋店」がオープン。アクセスの良い落ち着いた雰囲気のお店です。平成20年4月には、「TASAKI People 入間店」(埼玉)、「グランデュオ蒲田店」(東京)が続いてオープン。【閉店】平成20年6月に並木通店(東京)を閉店いたしました。

●海外

平成19年12月ザ・ヴェネチアン・マカオ・リゾートホテルに「マカオ店」がオープンいたしました。東南アジアでの新たな旗艦店を目指します。

▼ホテル日航心斎橋店



TASAKI People 入間店▼



▲グランデュオ蒲田店



マカオ店▲

ネットワーク

(平成20年6月現在)

●事業所

本社(神戸市中央区)、東京本社(東京都港区)、東京田崎ビル(東京都港区)

●工場

田崎ジュエリービル(神戸市中央区)、六甲台工場(神戸市灘区)、大村工場(長崎県大村市)

●養殖場・研究所

奄美養殖場(鹿児島県大島郡)、天草養殖場(熊本県上天草市)、伊ノ浦養殖場(長崎県西海市)、平戸養殖場(長崎県平戸市)、九十九島養殖場(長崎県佐世保市)、伊万里養殖場(佐賀県唐津市)、老岐養殖場(長崎県老岐市)、五島養殖場(長崎県南松浦郡)、田崎海洋生物研究所(徳島県海部郡)

●その他

田崎真珠研修センター(兵庫県三木市)

国内店舗

札幌店、札幌バセオ店、TASAKI People 千歳店、仙台店、山形大沼店、田崎真珠銀座店、田崎パールギャラリー、成田空港店、京王プラザ店、田崎オーロラモール店、帝国ホテルプラザ店、オータニ店、サンシャインシティ店、ジャスコ秦野店、ランドマークプラザ店、横浜ダイヤモンド地下街店、グランデュオ蒲田店、スズラン高崎店、スズラン前橋店、大丸東京店、東急本店、柏そごう店、京王新宿店、新潟三越店、TASAKI People 御殿場店、TASAKI People 佐野店、TASAKI People 入間店、名古屋東急店、名古屋栄店、田崎真珠ユニモール店、富山店、TASAKI People 土岐店、京都店、四条河原町店、サキューブ店、なんば店、デアモール店、ヒルトンプラザ店、帝国ホテルプラザ大阪店、田崎真珠ザ・リッツカールトン大阪、関西空港店、リーガロイヤル大阪店、ホテル日航心斎橋店、TASAKI People りんくう店、田崎真珠ギャラリー、神戸ポートピア店、三宮センター街東店、タサキSOL店、神戸空港店、TASAKI People 垂水店、TASAKI People 神戸三田店、高松三越店、高知大丸店、ヤマトヤシキ店、加古川ヤマトヤシキ店、広島三越店、広島店、天神店、田崎真珠ソラリア店、田崎真珠アクロスギャラリー、長崎店、鶴屋百貨店、リーガロイヤル小倉店、TASAKI People 鳥橋店

(※色文字は百貨店内店舗)

海外事業所・店舗所在地

〈香港/田崎真珠(香港)有限公司〉
香港、マカオ 計2店舗

〈台湾/亜細亜田崎真珠股份有限公司〉
高雄、台北、台中、台南、新竹 計6店舗

〈中国/田崎珠宝(上海)有限公司〉
上海、大連、北京、天津、濟南、青島、鄭州、重慶、成都、西安、瀋陽、南匯、昆明、武漢 計34店舗

〈韓国/Tasaki Korea Co., Ltd.〉
ヨジュ、ソウル 1店舗

〈アメリカ/Tasaki U.S.A. Inc.〉
ニューヨーク

〈ヨーロッパ/Tasaki Euro N.V.〉
アントワープ

〈ミャンマー/MYANMAR TASAKI CO. LTD.〉
ヤンゴン、ドーメル

TASAKIの 新しい定番が 誕生!

「チョーカーネックレスを何通りにもお楽しみいただきたい」という願いから誕生した「スワンフェザー」。

着けたまま自在に長さが調節できる高い機能性は、当社が独自に開発し生み出した構造です。洗練された優雅さを、幾通りも演出していただけます。



▲スワンフェザー

T O P I C S

デザイン コンテストで 多数受賞!!

昨年、「真円真珠発明100周年記念 インターナショナルパールデザインコンテスト」において、当社より5作品が受賞。さらなるデザイン力をアピールしました。

▲Celebration
銀賞・水産庁長官賞 デザイン・長沼美和▲Twist
銅賞・日本貿易振興機構理事長賞 デザイン・松田弓子▲Spiral pearls
銅賞 デザイン・サズノスキーひろ子▲リバーシブル
入選 デザイン・會田佳奈▲Balloon Collar
入選 デザイン・平山民子

■ 会社の概要 (平成20年4月30日現在)

商 号	田崎真珠株式会社
創 業	昭和29年1月10日
会 社 設 立	昭和34年12月11日
資 本 金	16,664百万円
従 業 員 数	1,272名
決 算 期	10月31日
営 業 目 的	真珠の養殖、加工、販売及び宝石、貴金属を用いた宝飾品の製造販売ほか
本 社	〒650-8550 神戸市中央区港島中町6丁目3番地2 TEL.078-302-3321
東 京 本 社	〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目4番1号 TEL.03-5561-8856
インターネット ホームページURL	http://www.tasaki.co.jp

■ 役 員 (平成20年4月30日現在)

代表取締役社長	田 崎 征 次 郎
代表取締役副社長	田 崎 東 次 郎
専 務 取 締 役	芝 原 茂 信
常 務 取 締 役	明 石 靖 彦
取 締 役	田 崎 将 大
常 勤 監 査 役	正 木 政 弘
監 査 役	紅 野 正 樹
監 査 役	三 谷 昭 三
監 査 役	津 村 公 一

■ 株主優待

～1,000株以上お持ちの株主様への大きな特典～

株主ご優待カード



割 引 額	
真珠ネックレス	20%割引
その他の商品	15%割引

- 「株主ご優待割引券」との併用が可能です。
- 10月末日現在の1,000株以上ご所有の株主様が対象となります。
有効期限は、翌年1月末日までの1年間です。
また、11月1日以降翌年4月30日までに新期に1,000株以上ご所有となられた毎年4月30日現在の株主様に対しましても、残余の有効期限を有する株主ご優待カードを発行いたします。
- 10月末日現在の株主様は翌年1月下旬頃、4月末日現在の株主様は7月中にお送りしております。

株主ご優待割引券



発 行 基 準			
1,000株以上	1枚	20,000株以上	6枚
3,000株以上	2枚	30,000株以上	8枚
5,000株以上	3枚	50,000株以上	10枚
10,000株以上	4枚		

- 年2回、10月末日・4月末日現在の株主様が対象となります。
- 1枚1万円相当/発行後1年間有効です。
- 10月末日現在の株主様は翌年1月下旬頃、4月末日現在の株主様は7月中にお送りしております。

■ 株式の概況 (平成20年4月30日現在)

■株式の種類：普通株式

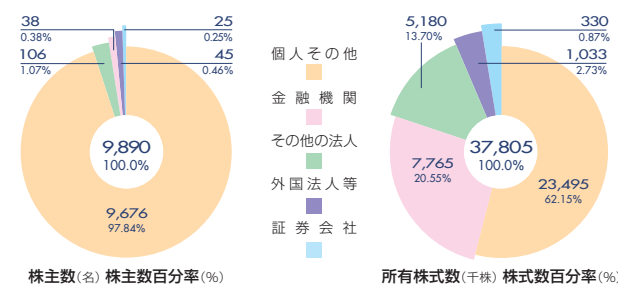
■株式数：発行可能株式総数 120,000,000株
：発行済株式の総数 37,805,664株

■当期名義書換件数：190件 株式数：622,613株
■当期株主数：9,890名

■大株主の状況

氏名又は名称	所有株式数(株)	発行済株式総数に対する 所有株式の割合(%)
株式会社サハダイヤモンド	4,044,000	10.70
田 崎 俊 作	2,397,000	6.34
株式会社三井住友銀行	1,782,440	4.71
住友生命保険相互会社	927,000	2.45
株式会社近畿大阪銀行	699,057	1.85
住友信託銀行株式会社	683,000	1.81
田崎真珠社員持株会	503,224	1.33
株式会社三井住友銀行	417,900	1.11
田 崎 東 次 郎	379,641	1.00
第一生命保険相互会社	379,000	1.00
合 計	12,212,262	32.30

(注)当社は自己株式1,783,246株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。



■ 株主メモ

事 業 年 度 毎年11月1日から翌年10月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年1月開催

基 準 日 定時株主総会 毎年10月31日
期末配当金 毎年10月31日
中間配当金 毎年 4月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株 主 名 簿 管 理 人 〒540-8639 大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 場 所 〒540-8639 大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵 便 物 送 付 先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電 話 照 会 先) (住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417
(その他のご照会) ☎0120-176-417

(インターネットホームページURL) http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

同 取 次 所 住友信託銀行株式会社 全国各支店

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所市場第1部 大阪証券取引所市場第1部

公 告 の 方 法 電子公告(当社のホームページに掲載する)
<http://www.tasaki.co.jp/what/index.html>